



## 今年も一歩ずつ、丁寧に進もう！



陽春の候、皆様お揃いで新しい年をお迎えの事とお慶び申し上げます。平素は聖母の小さな学校の教育に格別のご理解とご支援をいただき、深く感謝いたします。

どうぞ本年もよろしくお願いいたします。

さて、3 学期は 4 名の通学生と 8 名の相談生で始めます。生徒たちは「今」というこの時、この行動、この考え、この気持ちの上に立ち、一人ひとりの歩みを進めます。ある生徒は、「聖母へなかなか来られないけれど、「聖母に行く」という行動が、次の社会に繋がっている」と言い、母親と丁寧に話をし、生活を整えています。また、ある生徒は、入学して 6 か月経って「ここなら安心して通える。今はここで学びたいと思う」と明るい声で言いました。「陶芸や美術の授業が楽しい。休みがちだけど、もっと通えるようにしたい」と言います。生徒たちの、まだ先を見通せないこの時に、「楽しい」という気持ちは重要な事の一つです。また、ある生徒は、「自分で時間を決めて、朝起きられるようになったことがうれしい。これを続けたい」と言っています。「生活の整え」は、社会とつながる必須の条件です。そこへのプロセスの中で、自分自身にも出会うことができます。どの生徒も「学校へ行けない事は悪いことで、私はダメな人間だ」という罪悪感があると言います。この気持ちも、プロセスを歩むことで、一人ひとり違った形で発展的に解消され、やがて自分自身の宝物の一つになります。今学期も生徒一人ひとりと丁寧な歩みをしたいと思います。

昨年秋に入学した生徒の保護者が、「もっと早くにこの学校に出会えていたら…」とおっしゃいました。混んととして、苦しさや悩みだけであったのが、少し考えや見方が整理され、苦しさや悩みはあるけれど、希望も見えてきたのでしょうか。保護者会では他の保護者も「明日は学校に行く、と言っていたのに行かない」「ゲームを何時間もしている。止められない。どうすればいいのか」など、色々話されます。自分も話し、他の人の話を聞いているうちに、自然に少しずつ整理され、行動につながります。

「自然に」という点を大切にしたいと思います。今学期も、保護者会を毎月第 4 金曜日の午後 7 時より 8 時半まで開きます。よろしくお願いいたします。また、コロナ禍で中断していましたが、舞鶴市の小中学校の先生から希望が出ている「教員研修会」も 2 月から再開します。

どうぞ本年もよろしくお願いいたします。

### <余録>

冬休み中に、卒業生たちが訪ねてきました。社会人になってそこにある問題に向き合う時、今までの経験が生きてと言いました。子どもを連れて来て、自分が聖母に来た時の学年になったと、嬉しそうでした。今春、高校を卒業する生徒、昨年高校を卒業して働いている生徒、皆、それぞれ一生懸命です。聖母はいつでも戻れる港です。そしてまた、自分の人生へと出航していきます。

### <今月の主な行事>

12 日（木）平和学習：映画観賞「ラーゲリより愛を込めて」

13 日（金）平和学習：「引き揚げ記念館」見学

17 日（火）校外学習「日展」（京セラ美術館）見学